

『キューバ革命50年と対米関係』

Relations between Cuba and the United States in 50 Years of the Cuban Revolution

カルロス・アルスガライ・トレト教授
(キューバ・ハバナ大学)

Dr. Carlos Alzugaray Treto
(University of Havana)

今年は、1959年1月1日のキューバ革命から50年、各地で記念行事が行われましたが、上智大学イベロアメリカ研究所では、ハバナ大学のカルロス・アルスガライ・トレト(Carlos Alzugaray Treto)教授をお招きして標記の講演会を開催いたします。

フィデル・カストロからラウル・カストロへ国家評議会議長のポストが変わっても、キューバにとって引き続き大きな重石となっているのが、国交断絶つづくアメリカとの関係と言えます。「チェンジ」を掲げて登場したオバマ米大統領がどう動くのか、そしてキューバの反応は——世界は高い関心をもって見守っています。

アルスガライ教授は外交官として活躍された後、現在はハバナ大学「米州・米国研究センター」の教授です。上智大学で学生生活を過ごした経験の持ち主で、外交官としての最初の任地も東京でした。皆様のご参加を心からお待ちしております。

日 時 2009年12月15日(火) 17:30～

Date: Tuesday, December 15, 17:30 p.m.

場 所 上智大学中央図書館総合研究棟9階 L-911 会議室

Place: Room L-911, 9 F, Central Library

言 語 英語(日本語要旨配布)

Language: English

参加費無料・予約不要

Entrance Free / No reservations necessary

主催：上智大学イベロアメリカ研究所／協力：駐日キューバ大使館

Organizer: Iberoamerican Institute, Sophia University
with the collaboration of the Cuban Embassy in Japan

7-1 Kioicho, Chiyoda-ku, Tokyo, Tel: 03-3238-3530, e-mail: ibero@sophia.ac.jp